

# 強化委員会資料

令和4年9月6日(火)

## ① 県総体の反省

### ○審判関係について

- ・今年度は審判部が設置され、今まで強化委員で審判を行っていた部分を開催ブロックの先生にお願いした。不慣れなところがあったが湘南ブロックの先生が献身的に動いてくださった。準備の仕方など、次年度以降のモデルになった。
- ・7/31男子団体戦でヒートルールが適用された。特に混乱は生じなかった。
- ・日傘の色については学校内で生徒だけでなく、保護者にも伝えておくこと。
- ・ベンチ外から選手に対して日傘をさしたり、風を送ったりする保護者、生徒がいた。  
→注意してやめていただいた。
- ・ベンチ内に電動の扇風機などは入れてはいけない。うちわはチェンジサイズなどの休憩の時間に使用することは可能だが、それ以外は見えないようにしまっておかなければならない。
- ・監督の発声、ベンチ外からの発声が特に団体戦で目立った。プレーに対する称賛は言ってもいいが、アドバイスととれるような発声は言ってはいけない。

### ☆応援マナーについて

ダブルフォルトなどのミスに対して「ラッキー大もうけ」などの発声が見られます。応援マナーについて各校顧問に周知し、選手に伝えてください。  
→マナーについて明文化したものを県内学校に配布します。

- ・来年度の総体は相模原ブロックです。よろしくお願いします。

### ○関東大会団体戦の記録とシード校について

#### ◇シード校の記録

##### 男子 第1シードグループ

秦野南 → 中ブロック 優勝 → 県総体ベスト4 → 関東大会2回戦  
大磯 → 中ブロック準優勝 → 県総体優勝 → 関東大会2回戦

##### 第2シードグループ

綾瀬 → 県央ブロック 優勝 → 県総体準優勝 → 関東大会2回戦

##### 第3シードグループ

該当無し

##### 女子 第1シードグループ

本町 → 中ブロック 優勝 → 県総体優勝 → 関東大会1回戦  
六会 → 湘南ブロック 優勝 → 県総体準優勝 → 関東大会2回戦

##### 第2シードグループ

御幸 → 川崎ブロック 優勝 → 県総体ベスト4 → 関東大会1回戦

##### 第3シードグループ

該当無し

#### ◇シード校選定について

男女ともにシード校がブロック大会、県大会ともに順調に勝ち上がった。

### ○県総体団体戦組み合わせ抽選について

- ・事前のシミュレーションがあったため、比較的スムーズに決定できた。女子で引き直しがあったが、大事に至らず。→チェックするタイミングを流れのプリントに記入する  
来年度は組み合わせ抽選の前に審判部も集合し、YONE X杯の打ち合わせを行う。  
→会場を借りている時間が限られているため。

## ② 8月までの事業の反省

### (1) 関東大会向け強化練習会

- ・ 3年ぶりの実施となった。1日目の練習後にミーティングを行った。クラブハウス2階に男女全員入れることは不可能。  
→本部棟2階に男子、クラブハウス2階に女子で分散させた。  
講師は原田先生と中村先生にお願いした。
- ・ 感染対策について準備を入念に行う。
- ・ 大きいクーラーボックスが必要。
- ・ 体調不良が出た場合、選手だけが本部棟2階に残されることがあったが、顧問か保護者が必ずいるようにする。
- ・ 2日目は朝から雷雨だったが、回復の見込みがあったので時間を遅らせて実施。  
高校生、高校の監督のみなさんには中学生の活動に全面協力をしていただいた。  
途中降雨で中断した。本部棟2階、クラブハウス2階、体育館の会議室、ギャラリーを借りることができ、そこに中学生、高校生を動かした。  
その際、高校生からの学校紹介や関東大会に向けての心構えなどを聞く時間を設けた。  
急な申し出であったにもかかわらず、対応していただいた。
- ・ 来年度も2日間日程で計画。強化部だけでなく、審判部の先生もどちらか1日参加していただきたい。

### (2) 県研修大会について

- ・ 今年度も総務委員の先生方に協力をしていただき、男女7会場ずつ確保できました。横浜で急遽、会場を押さえていただいた。ありがとうございました。
- ・ 相模原ブロックの会場では時短をしなければ会場使用できなかったため、リーグ1位のみ決勝トーナメントに上がるようにした。
- ・ 直前に会場使用上の注意が変更されることが多くあった。県強化リーグでも同じようなことがあると思うので、掲示板で確認してもらう。
- ・ 運営は部会で割り当てた県専門部委員が行う。変更する場合は県専門部委員が望ましいが、難しい場合はほかの会場と連携が取れるようにしておく。手伝ってくださった先生、ありがとうございました。
- ・ どの会場でもジュニア審判の延長ということで、正式な採点票を使用した。  
カウンターは会場によってまちまちだったが、副審側の支柱付近に置いて副審が管理すると正審が大変にならない。  
審判を自信もってできる生徒が少ない印象でした。各地区で指導をしていきましょう。  
→大きな声・はっきりとしたジェスチャーで判定する  
→プレーが止まるコールやジェスチャーをするときには落下点から目を離さないようにする
- ・ 強化リーグでも審判技術の向上を目指す。対戦表の裏などに審判についての資料を載せる。
- ・ YONE Xからの賞状が賞品と別で送付されていたため、賞状を授与できていない会場があった。→強化委員で対応。
- ・ 女子1位会場、ベスト4が出たところで終了。予備日になった。  
→1位会場は基本的に7ゲームとしているが、来年度からは当日の状況により、5ゲームで行うことも考える。
- ・ 男子4位B(綾瀬中)保護者が校地外で観戦していた際、ごみを置き去りにしていた。会場にいる先生で処理をしていただいたが、置き去りにしていく様子を近隣の住民の方が見ていて22日の朝、綾瀬中にクレームを入れた。  
会場担当の上野先生と新井で22日夕方に綾瀬中に行き、綾瀬中校長、綾瀬中顧問、上野先生、新井で住民の方に謝罪。住民の方も、大人の問題だから・・・と一定の理解はしていただけました。会場に来ていた学校には順次連絡を入れた。  
綾瀬中校長からは別の学校で会場が抑えられたら、できればそちらを使っていたいただきたいと伝えられた。

### ③ 県選手権大会について

#### (1) 審判部

##### 《審判》

- ・決勝戦は強化委員が審判を行う。※時間によっては線審もつける。

##### 《コート主任》

- ・各コートの第1試合を強化委員が2面につき1名入る。
- ・第2試合以降は敗者審判校の顧問または地域指導者が行う。  
個人戦でコート主任に入れない場合は、コート責任者に相談の上、強化委員で補う。

##### 《コート責任者》

- ・コート責任者を設け、第2試合以降強化委員を配置し、審判上のトラブルやコート主任の補填などに対応する。

#### (2) 強化部

##### 《県選抜候補の選考》

- ・試合を見て、都道府県選抜選考会に参加する32名を選考する。  
→選考基準を参考にする。
- ・審判やコート主任、コート責任者も行う。

### ④ 3月までの事業について

#### (1) 県選手権予備日について

強化練習会を行いたい。23日に0回強化を行うが、同日に審判講習会、指導者講習会があるので、強化委員の先生は講習会に参加。副顧問で引率、運営を行う。

#### (2) 県強化リーグについて

- ① 12月11日(日)
- ② 1月8日(日)
- ③ 2月5日(日)
- ④ 3月12日(日) 全回の申込締切 10月26日(水)

総務は新井 男子担当 高澤 弘樹 : 会場手配、組合せ、当日の連絡、結果集約  
湯川 拓実 : 領収証、運営方法などの配布  
女子担当 山根 洋二 : 会場手配、組合せ、当日の連絡、結果集約  
足立 洸太郎 : 領収証、運営方法などの配布

- ・参加費は1～3回については、1～3部は1,000円、4部は500円、4回については各部500円(ただし参加校が10校未満の場合は1,000円)
- ・会場費は運営費(1000円)を除いた額を渡す。ボールや採点票、感染症対策用品などは会場で準備。
- ・1部の招待校は感染症対策の観点から県外中学生はなし。
- ・申し込みは一括。また、学校閉鎖等でのキャンセルはやむを得ないが、会場が遠いからといった理由などでのキャンセルは認めない。事前に各ブロックで注意を与えておく。
- ・インターネットでの申し込みになっています。締め切りを守ってください。
- ・要項を各ブロック強化委員がブロック長や各地区長と相談し、地区大会等で配布する。校長宛文書も一緒に配布してください。
- ・年々会場確保が厳しいです。4回中1回でもいいから、会場使用を△ではなく、○にしていただけだと助かります。各ブロックで協力を促してください。
- ・今年も男女同一会場の希望は対応できないことを申込書に明記する。
- ・県外の大会に出る場合→県から推薦されている場合は配慮する。
- ・各ブロック強化委員は、強化リーグ担当にブロックの結果を報告する。
- ・第2回以降の4部では前回の3部降格、4部ベスト4の学校をシードするという文言を運営校の先生宛ての文書に明記する。

- (3) 都道府県対抗全日本大会 神奈川代表選手選考会について  
11月26日(土)、11月27日(日)  
選考委員、選考サポートを数名、お声かけますので、よろしくお願ひします。
- (4) 都県対抗小田原インドアについて  
3月5日(日)  
お声かけますので、よろしくお願ひします。  
アリーナ：団体戦      ガーデン：個人戦

・開催地枠の先生方にもご協力をいただく。

#### ⑤ ジュニア審判資格申請について

- ・個人登録番号入りの申請書をまとめる。←11月上旬を目標に。
- ・集まったお金は西土先生宛に払い込む。大金なので、管理をしっかりと行う。
- ・ハンドブック・ワッペン残部は次回専門部会時に吉田先生に渡す。

#### ⑥ ルネサンス神奈川！

今年度の関東大会では、神奈川県から大磯町立大磯中学校の原田・神蔵ペアが第3位、綾瀬市立綾瀬中学校の三木・青木ペアが第5位で全国大会個人戦に出場しました。  
来年度は男女で団体も個人も出られるように強化していきましょう。

## 県選手権大会 個人戦 審判上の注意

- 本大会は日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」および「神奈川県中学校ソフトテニス大会出場規定」に基づいて行います。  
マッチはすべて7ゲームマッチで行います。ただし、天候などの状況により5ゲームマッチとする場合もあります。
  
- 各コートの初対戦は指定審判、それ以降敗者審判となりますが、決勝戦は教員で審判を行います。  
また、審判をする選手の監督・コーチはその試合のコート主任をしていただきます。別のペアが試合に入るなどで、コート主任ができない場合はコート後方のコート責任者または本部までご連絡ください。
  
- 試合開始前のあいさつ、トスおよび試合後のあいさつはネットから1m以上離れて行ってください。
  
- 審判は判定区分を守り、大きな声で公正に判定するようお願いします。選手から質問があった場合は、両選手を呼び、正審から一回のみ審判台のところから通告してください。その後、通告した内容については質問を受け付けないでください。  
監督・コーチによるゲーム中のアドバイスや選手のレッツプレーに従わないなどの遅延行為、挑発的行為については、正審の判断でイエローカードを提示してください。  
相手の方に身体を向けてガッツポーズをすることは挑発的行為と判断される可能性があり、その場合はイエローカードの対象になります。
  
- 審判を行う際に、マスクを外しておこなってもかまいません。ただし、感染予防の観点から、距離を空けたり近距離での会話を控えたりするようお願いします。
  
- コート後方に強化委員がコート責任者として待機しています。  
審判、コート主任で対応できない審判上の問題があれば、声をかけてください。

## 県選手権大会 団体戦 審判上の注意

- 本大会は日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」および「神奈川県中学校ソフトテニス大会出場規定」に基づいて行います。  
マッチはすべて7ゲームマッチで行います。ただし、天候などの状況により5ゲームマッチとする場合もあります。
  
- 各コートの初対戦は指定審判、それ以降敗者審判となりますが、決勝戦は教員で審判を行います。  
また、審判をする選手の監督・コーチはその試合のコート主任をしていただきます。所定の椅子に座ってください。ただし、2、3面展開になる場合、選手、監督のベンチは中央に置くこととなりますので、コート主任席は適宜、移動するようにお願いします。
  
- 試合開始前のあいさつ、トスおよび試合後のあいさつはネットから1 m以上離れて行ってください。
  
- 審判は判定区分を守り、大きな声で公正に判定するようにお願いします。選手から質問があった場合は、両監督・両選手を呼んだうえで、正審から一回のみ審判台のところから通告してください。その後、通告した内容については質問を受け付けしないでください。  
監督・コーチによるゲーム中のアドバイスや選手のレッツプレーに従わないなどの遅延行為、挑発的行為については、正審の判断でイエローカードを提示してください。  
相手の方に身体を向けてガッツポーズをすることは挑発的行為と判断される可能性があり、その場合はイエローカードの対象になります。
  
- 審判を行う際に、マスクを外しておこなってもかまいません。ただし、感染予防の観点から、距離を空けたり近距離での会話を控えたりするようにお願いします。
  
- コート後方に強化委員がコート責任者として待機しています。  
審判、コート主任で対応できない審判上の問題があれば、声をかけてください。

# 監督・コーチの方へお願い

神奈川県中学校体育連盟ソフトテニス専門部

本日の大会は、審判をしている選手の学校の監督、地域指導者の方に、

そのマッチのコート主任をしていただきます。

- 個人戦において、複数ペア出場していて、他のペアのベンチに入る等でコート主任ができない場合は、専門部で対応しますので、コート後方のコート責任者または本部までお知らせください。
- コート主任の役割を下に載せますので、参考にいただき、任務の遂行をお願いします。

## 【コート主任の役割】

(公財) 日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック審判規則第4条より抜粋

「コート主任は担当するコートの競技進行を促し、必要によりアンパイヤーに指導・助言を行う」

※アンパイヤー：正審、副審、線審の総称をいう

- 各コートに用意されているコート主任席に座り、そのマッチの円滑な進行に務めてください。団体戦で2面展開になる場合があります。その際、ベンチはコート中央になりますので、コート主任席はどちらかのコートの端にずらしてください。
- 自校の選手が、正しく審判できているか確認をしてください。誤った判定等があった場合は、アンパイヤーへ助言をし、正しく判定をさせてください。ただし、そのマッチの判定は、あくまでもアンパイヤーが行うものであり、コート主任が判定をすることがないよう務めてください。
- チェンジサイズ時以外での声かけは警告の対象となりますので、正審に注意の喚起またはイエローカードを提示するよう助言してください。ただし、応援（プレーに対する称賛）の範囲は構いません。次のプレーへの指示や指導が伴う場合は警告対象となります。
- マッチ中の遅延行為（レッツプレーに従わない場合）は警告対象となります。ポイント間による選手同士の長い打ち合わせや、チェンジサイズ時の1分以内を守らないケースが見受けられますので、『レッツプレー』の声かけに従わない場合は、イエローカードを提示するよう助言してください。

○再判定については、**両選手を呼び、正審から1回のみ通告**させてください。（団体戦は両監督→両選手の順）以後、該当通告に関する質問はイエローカードを提示してください。

- 実際にはお困りになるケースがあると思います。その際は、コート責任者または本部まで相談に来てくだされば助言いたします。ただし、あくまでもコート主任助言のもと、アンパイヤーが再判定を下してください。本部で判定を下すのは、提訴のときのみになります。

監督・コーチの方は、公認2級審判員資格を取得する、日本ソフトテニス連盟ホームページに掲載されているハンドブックワンポイントレッスンなどを参考するなど、ルールの精通に務めてくださるよう、よろしくお願い致します。

# 令和4年度 強化研修会 実施要項

## 1 目的

- (1) 神奈川県全体の競技力向上推進に向けて、中体連として選手発掘・育成強化を行うとともに、リーダー選手の育成を図る。
  - ①地区・ブロックの連携を深め、全県的な視野にたち、選手発掘・育成を行う。
  - ②県内の優秀選手を集め強化活動を行い、神奈川県の競技力の向上を図る。
  - ③地区・ブロックで普及活動・競技力向上を推進できる選手・指導者を育成する。
- (2) 選手発掘・育成・強化と指導者の養成を図る。また、競技団体と連携し、より高い競技力の向上と普及振興を目指す。
- (3) チームの強化を第一の目的として、リーグ戦の試合を通して関東大会や全国大会に通用するチーム作りを目指す。
- (4) 神奈川県の代表としてふさわしいスポーツマンシップのとれる選手の育成に努める。
- (5) 審判技術の向上を図る。

## 2 主催 神奈川県中学校体育連盟

## 3 主管 神奈川県中学校体育連盟ソフトテニス専門部

## 4 後援 神奈川県教育委員会

## 5 日時

第1回	令和4年	12月11日(日)	※各回とも8時30分集合	予備日なし
第2回	令和5年	1月8日(日)		
第3回		2月5日(日)		
第4回		3月12日(日)		

## 6 会場

男女とも県内中学校ほか。リーグによって会場決定する。

## 7 参加費

各回とも実費 1～4回：1～3部1,000円、4部500円  
※ただし、どの回も参加校数が10校未満の会場は1,000円とする。

## 8 内容

- ・県内全域より参加希望をとる。
- ・第1回から第3回までは、1部・2部A・2部B・3部A・3部B・3部C・3部Dを6校リーグとする。4部A～Hは、原則として予選リーグの後、決勝トーナメントで行う。1部については、他県中学生、高校生、社会人チームを招待することに努める。(今年度はコロナ対応として他県中学生の招待なし)
- ・組み合わせは、前回の結果を基にして強化委員会が決定する。4部は同ブロックの中学校を振り分ける。ただし、第1回については、県選手権大会の結果を基にする。
- ・各回の順位に応じて、昇格・残留・移動・降格がある。
- ・第3回の1部は試合数を減らし、強化練習会になる場合がある。
- ・参加校数により、複数のリーグをまとめて行う場合がある。
- ・第4回は、第3回の結果を基に、1部から4部にリーグを分け、予選リーグの後、決勝トーナメントを行う。
- ・結果は県総合体育大会団体戦シード校決定の資料の一部となる。
- ・今後の新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、リーグの振り分け方や運営方法が変わる場合がある。



☆第1回のリーグ分けは基本的に次の通り

- 1部5校 → ・県選手権大会団体戦の優勝、準優勝、第3位の2校  
(+招待校) ・ベスト8の中で優勝校に敗れた1校  
◎キャンセルが出た場合には、繰り上げて5校に合わせる。  
◎上位5校に招待校を入れリーグ戦を行う。招待校が1校のときは、6校リーグで行う。招待校については、入れ替え結果に反映しない。
- 2部12校 → ・県選手権大会団体戦のベスト8の残りの3校、ベスト16の8校  
・ベスト32の中から優勝校に敗れた1校  
◎キャンセルが出た場合には、繰り上げて12校に合わせる。  
◎6校のリーグ戦を2会場で行う。
- 3部24校 → ・県選手権大会団体戦出場校で、1・2部に入らない15校  
・各ブロックより推薦された9校(各ブロック1校 ただし横浜は2校)  
◎キャンセルが出た場合には、24校に合わせる。  
補充校の選出は、担当者に一任する。  
◎6校のリーグ戦を4会場で行う。
- 4部 → ・参加希望校の中で1部、2部、3部に入らない学校を、ブロックを考慮し8会場に振り分ける。

☆第1回の結果で第2回～第4回は基本的に次のように入れ替わる。

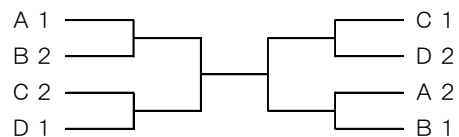
1部 5校(+招待校)	2部A 6校	2部B 6校	
1位 → 残留	1位 → 1部昇格	1位 → 1部昇格	
2位 → 残留	2位 → 2部残留	2位 → 2部残留	
3位 → 残留	3位 → 2部残留	3位 → 2部残留	
4位 → 2部A降格	4位 → 2部残留	4位 → 2部残留	
5位 → 2部B降格	5位 → 3部降格	5位 → 3部降格	
	6位 → 3部降格	6位 → 3部降格	
3部A 6校	3部B 6校	3部C 6校	3部D 6校
1位 → 2部昇格	1位 → 2部昇格	1位 → 2部昇格	1位 → 2部昇格
2位 → 3部 残留	2位 → 3部 残留	2位 → 3部 残留	2位 → 3部 残留
3位 → 3部 残留	3位 → 3部 残留	3位 → 3部 残留	3位 → 3部 残留
4位 → 3部 残留	4位 → 3部 残留	4位 → 3部 残留	4位 → 3部 残留
5位 → 4部へ降格	5位 → 4部へ降格	5位 → 4部へ降格	5位 → 4部へ降格
6位 → 4部へ降格	6位 → 4部へ降格	6位 → 4部へ降格	6位 → 4部へ降格
4部A 1位 → 3部へ昇格	4部B 1位 → 3部へ昇格	4部C 1位 → 3部へ昇格	
4部D 1位 → 3部へ昇格	4部E 1位 → 3部へ昇格	4部F 1位 → 3部へ昇格	
4部G 1位 → 3部へ昇格	4部H 1位 → 3部へ昇格		

☆第4回は、第3回までの結果を基に次のように振り分け、予選リーグ、決勝トーナメントを行う。

1部 16校

- ・第3回の1部1位から5位の5校
- ・第3回の2部1位から3位までの6校
- ・第3回の3部1位の4校
- ◎16校目はポイント上位校から優先して選出する。
- ◎キャンセルが出た場合は、ポイント上位校から優先し、16校に合わせる。
- ◎対戦表の作成は、ブロックの均等ではなく、第3回の順位をもとに作成する。

①	1部1位	1部2位	1部3位	1部4位
②	ポイント	3部1位	3部1位	3部1位
③	3部1位	2部2位	2部3位	2部3位
④	2部2位	2部1位	2部1位	1部5位



2部 14校

- ・第3回の2部4位～6位の6校
- ・第3回の3部2位・3位の8校
- ◎他の部の参加校数により、14校にならない場合もあり得る。
- ◎キャンセルが出た場合、3部から繰り上げるかどうかは、担当者が決める。

3部 16校

- ・第3回の3部4位と3部5位の8校
- ・第3回の4部1位の8校
- ◎他の部の参加校数により、16校にならない場合もあり得る。
- ◎キャンセルが出た場合、4部から繰り上げるかどうかは、担当者が決める。

4部

- ・第3回3部6位、4部2位以下の学校を振り分ける。
- ◎リーグ数、各リーグの校数については、会場校数や参加校数により、担当者が決める。

## 9 申 込

- ・実施要項を、各地区部長が全学校に配付し、各校顧問が「12. 特記事項」に記載されている内容をよく確認し、了承した上で10月26日（水）までに神奈川県中学校体育連盟ソフトテニス専門部ホームページ内の申し込みフォームより申し込む。  
※入力フォームへのパスワード「ksofttennis2022」
- ・各回の要項は「神奈川県中学校体育連盟ソフトテニス専門部ホームページ」(<https://www.kkjhssofttennis.com/>)で各校顧問が確認する。

## 10 天候判定

- ・6：00～6：30に上記ホームページ「掲示板」に書き込みます。  
掲示板 URL ([http://www.kikuya-rental.com/bbs/?owner\\_name=kanagawasofttennis](http://www.kikuya-rental.com/bbs/?owner_name=kanagawasofttennis))
- ・雨が降っていなくても、必ず掲示板を確認してから、会場へお越しください。
- ・ホームページが見られない場合は、前日までに各会場顧問と連絡方法を確認してください。

## 11 その他

- (1) 密を避けるため、生徒の人数は最大8名までとする。※会場校・運営校は除く
- (2) 今後の感染状況を鑑み、リーグの振り分けや運営方法などが変更になったり、中止になったりする可能性があることを了承したうえで、申し込みをすること。
- (3) その他、会場校の実態にあわせて実施する。
- (4) 万が一参加ができなくなった場合は実施責任者、担当者に連絡すること。

## 12 特記事項

- (1) 参加については「県中体連ソフトテニス専門部新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン」を事前に配布し周知徹底をはかる。参加校顧問および生徒は、「県中体連ソフトテニス専門部新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守し、事前準備を十分に行ったうえで参加すること。
- (2) 「県中学校体育連盟主催各種大会実施に係る新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン」及び日本ソフトテニス連盟が提示している「ソフトテニス大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を遵守するなど、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して、大会を実施する。
- (3) 今後の県内の感染状況を踏まえ、中止又は延期する場合がある。
- (4) 生徒と顧問は大会2週間前からの健康状況を把握し、生徒は、「生徒の健康状況チェックシート及び参加確認書」を、顧問は「参加状況報告書」を大会当日までに作成し、受付時に提出すること。
- (5) 参加校は事前に観戦者を把握し、別紙「観戦する保護者の健康状況チェックシート及び観戦確認書」を配付・説明し、観戦当日に持参し、顧問が集約したのち本部に提出すること。
- (6) 選手1名につき、保護者1名まで観戦を許可する。ただし、会場校の判断で保護者の来場を許可しない場合がある。

実施責任者：藤沢市立六会中学校 新井 孝浩  
TEL／0466（81）2802 FAX／0466（84）5406  
携 帯／090（7230）4874

男子担当者：川崎市立菅生中学校 高澤 弘樹  
TEL／044（977）8787 FAX／044（976）6598  
携 帯／080（3278）3339

女子担当者：横浜市立すすき野中学校 山根 洋二  
TEL／045（951）5896 FAX／045（904）2439  
携 帯／090（8031）0486